

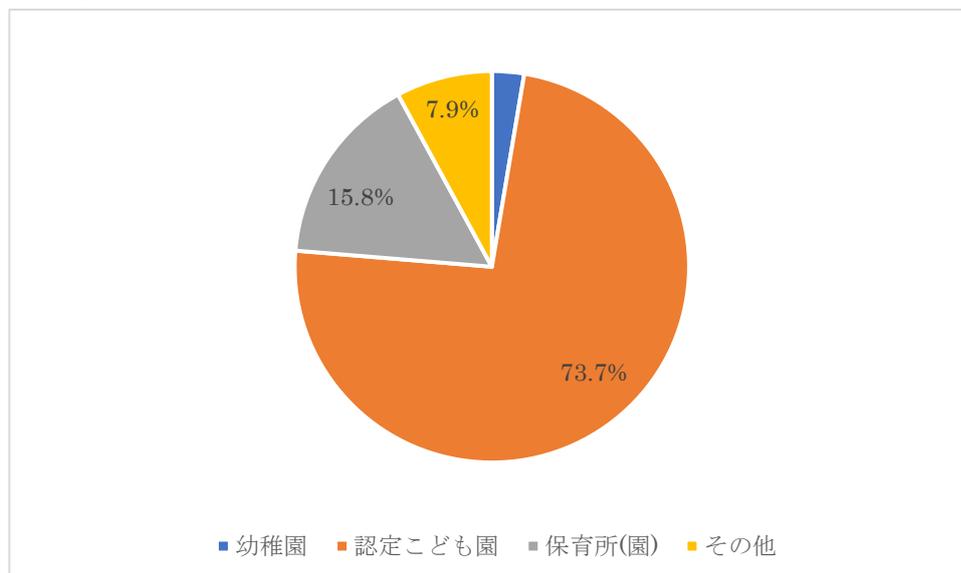
採用側から見た本学卒業生の評価アンケート

1. 調査の概要

実施時期	2023年4月中旬～2023年9月中旬まで
対象	卒業生が就職した事業所(2022年3月卒業生、2023年3月卒業生)
アンケートの目的	・卒業生および卒業生の就職先からの意見を教育の改善・向上に反映させるため。 ・就職先との関係を密にし、学生の就職支援につなげるため ・就職先との関係を密にし、卒業生の定着支援を行うため
アンケートの方法	・郵送または訪問し状況の把握を行いながら、アンケートを依頼
アンケート配布数	70
アンケート回収数	38
アンケート回収率	54%

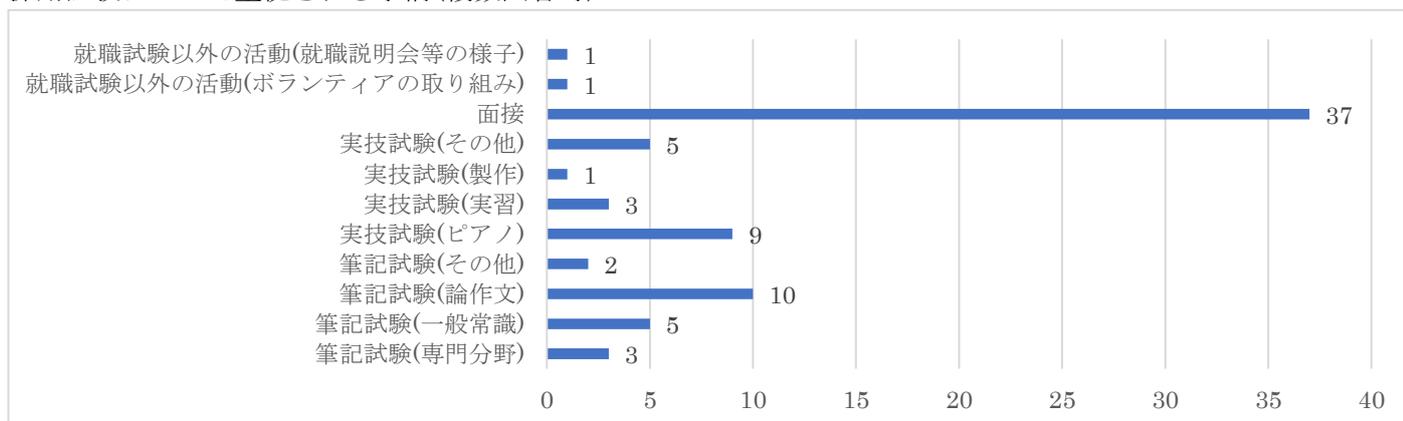
2. アンケート調査結果

① 就職先種別



就職先種別についての回答は、幼稚園・認定こども園・保育所(園)が92.1%であった。その他の事業所は障がい児・者施設、児童養護施設であった。

② 採用試験について重視される事柄(複数回答可)



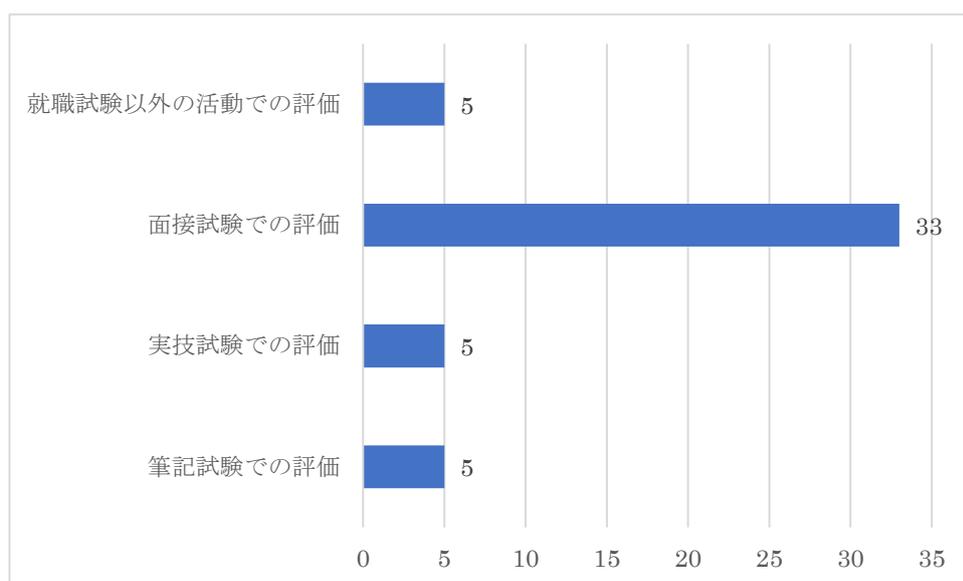
採用試験で重視されることで一番多い回答は、面接試験である。アンケート結果や自由記述から、「前向きな姿勢・素直さ・意欲がある」等の人柄を重視する傾向がある。

【自由記述】(抜粋)

- ・当園では、実技よりも面接等で保育に取り組む姿勢や思い、人柄などを重視しています。
- ・実技試験や学校の成績よりも面接(人柄)を重視しています。
- ・人柄重視、素直で前向きであるか、保育を楽しんでくれそうかを採用基準にしています。
- ・人と関わるのが好きな人、笑顔で挨拶できる人など具体的な判断内容として面接を重視しています。
- ・専門分野、一般常識、ピアノなどよりも、面接で色々なお話をさせていただき、受けていただいた方の思いを聞かせていただくことを重視しております。
- ・素直で笑顔があるかどうか、頑張る気持ちもあるかどうかを面接試験で見ます。
- ・学生本人の人柄、コミュニケーション能力などを重視し、面接で見たいと思います。
- ・本園は与えられた課題をこなす以上に自分でビジョンを描き、実行していく力(仲間と協力しながら)を重視しています。そのような方かどうか面接で判断したいと思います。
- ・明るく前向きに努力される学生の皆さんを採用させていただけると幸いです。
- ・面接試験を通し、子ども達のために園の方針を理解し、協力していただける方と出会いたいと思っています。
- ・ピアノ等の技術面も必要ですが、第一にはコミュニケーション能力と考えておりますので、実技よりも面接での会話を重視しています。
- ・学生の方の熱量と人柄を見て、決定するようにしています。
- ・笑顔や挨拶、人柄を重視しています。
- ・人柄がこちらに伝わる人、嘘のない応答をされているかを面接試験で掘り下げていきます。
- ・第一印象が大事なので、着用している洋服などの清潔さ、玄関を入る時のマナーなど不快感を与えないことを大切にしています。
- ・筆記試験や面接試験も大事ですが、人として魅力的な人を採用したいと思います。
- ・「自分で考えて行動する力」を身に付けていく保育を提供していますので、意欲的な心、考える力のある人材かどうかを重視しています。
- ・ここ数年、採用試験というより面接でのやり取りを決め手とさせて頂いています。
- ・素直で自分の思いをしっかりと話せるかどうか、また第一印象も重視しています。
- ・主体的な考えと意見を持ち、他の職員とともに園づくりに寄与しようという志のある方かどうかを面接試験でみています。
- ・面接を重視しています。保育観についての質問が多いです。

- ・ 作文では、内容を重視しますが、誤字脱字のチェックもしています。
- ・ 技術的なことよりも、実習で子どもと関わっている様子や取り組み方を重視しています。
- ・ ピアノなどは得意でなくても、何事でも一生懸命されている姿を重視しています。
- ・ 専門的な知識や技術よりも学ぶ意欲や子ども達と積極的に関わられるか、園の方針を理解し、実践出来るかという点を面接で重視しています。
- ・ 筆記試験の点数で合否を決めることはなく、この園で働きたいという熱意、人柄を重視しています。

③ 本学学生の採用の決め手となったもの(こと)(複数回答可)



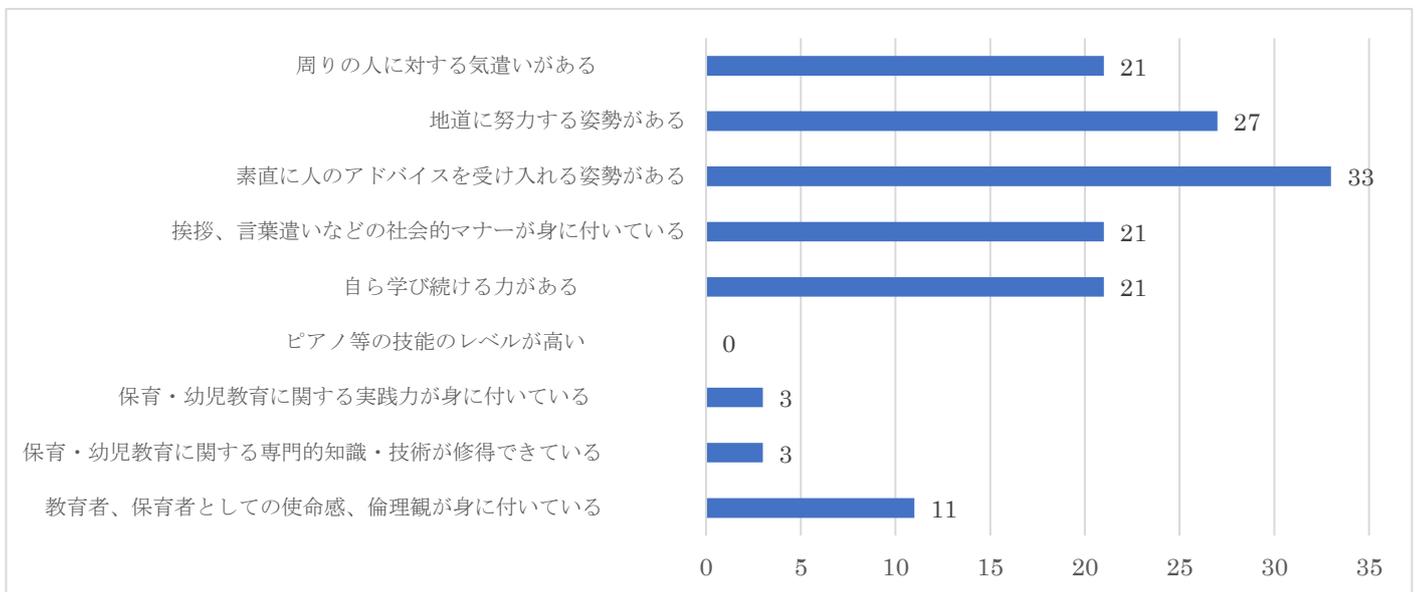
本学学生の採用の決め手で一番多い回答は、面接試験での評価である。自由記述から、本学学生の採用について共通して挙げられるのは、特に「真面目さ・努力する姿勢・素直さ・保育士として働く意欲の強さ」などが評価されている。

【自由記述】(抜粋)

- ・ こちらの問いに対して誠実に、丁寧に答えようとしている姿勢、子どもに対する向き合い方が良かったので採用しました。
- ・ 面接時でのハキハキとした受け答えと笑顔、ボランティアでの子どもへの積極的な言葉かけや関わりが印象的で採用しました。
- ・ 面接試験に至るまでの早い段階で自ら園見学に来られ、自主的に行動される所や既成に捉われることなく新しく創り出すことに魅力を感じて働こうと話されたことが決め手になりました。
- ・ 実習を通して、素直に助言を受け、実践につなげようとする姿が見られ、採用の決め手となりました。
- ・ 苦手意識があっても(ピアノ)、一生懸命頑張る姿が見られたことを評価しました。
- ・ 面接試験を通して、意欲を持って保育と向き合えそうな印象をもちました。
- ・ 子どもへのまなざしや話し方、傾聴などがよかったです。
- ・ 自分の取り組んでみたい保育について、嬉しそうに語っていた様子がよかったですと思います。
- ・ 自分の趣味や好きなことを堂々と話す姿に、自己肯定感の高さを感じました。
- ・ 面接試験での前向きな対応力と努力していく姿勢に対して評価し、採用しました。
- ・ 子ども達とどのように過ごしたいかなど働く意欲が伝わってきました。
- ・ 面接時に、はきはきと元気に受け答えができていた点を評価しました。

- ・協調性があり、雰囲気が良かった点を評価しました。
- ・素直に表現する、表情がやわらかい点を評価しました。
- ・面接試験で、前向きな考えを聞き、その点を評価しました。
- ・明るく元気かどうか、真面目さなどを考慮しました。
- ・面接でのお話を大切にさせていただきました。実習に来ていただいた時に感じたことや働くことへの思い、どのようなことを大切に思い、働きたいかを聞かせていただき、その内容を評価し採用しました。
- ・面接の時の受け答えや自己アピールなどが優れていました。
- ・温順な雰囲気でありながらも仕事をしていくうえで今後、自分の意見や考えを伝えていける人柄であると評価しました。
- ・対人関係を上手く築けていけると感じました。
- ・面接試験を通し、素直なところがあると思い、採用しました。
- ・面接で、素直に自分の意見をしっかりと話せていたことを評価しました。
- ・面接での応答で、園の方針に沿って頂ける方だと思い、採用しました。
- ・実習を通してアルバイトに来ており、園で働きたいと熱望してもらえたことが決め手となりました。
- ・受け答えがスムーズで、自分の意見をしっかりと話されていた点がよかったです。
- ・実習を受ける姿勢はもちろんのこと、子ども達との関わり、周囲への気配り、社会的マナー及びルールに対して、同年代の学生と比較しても群を抜いていました。
- ・実習を通して、真面目で素直な人柄が感じられ、評価しました。
- ・この園で働きたいというやる気があったことが、採用の決め手となりました。

④ 採用側から見た本学学生の特徴的な事柄(複数回答可)



本学学生の特徴的な事柄として「素直に人のアドバイスを受け入れる姿勢がある」が最も多く、続いて「地道に努力する姿勢がある」や「挨拶・言葉遣い、周りの人に対する気遣いがある、自ら学び続ける力がある」など誠実に仕事に向き合う姿勢について評価が高い。

【自由記述】(抜粋)

- ・上手いかななくても、次へ進もうとする方が多いのが、大阪千代田短期大学の学生さんだと思います。私も大阪千代田短期大学の卒業生ですが、「千代田」で良かったと本当に思います。
- ・苦手なこと(例：ピアノ)もコツコツと練習し、身につけようとする向上心があります。
- ・わからないことがある時は、「今いいですか？」と聞き、きちんと聞こうとする姿勢、何かお願い事をされても嫌な顔をせずに「はい」と言える姿勢があります。
- ・園でのルールや仕事の流れなど、先輩職員からの指導を熱心にメモを取り、わからないことは聞いてから行動し、仕事に対して真摯に向き合う姿が印象的です。
- ・貴学の学生さんは、とても頑張り屋さんな印象があります。
- ・貴学の学生を採用する時に、いつも感じるのは「これはご縁があつての採用だ」と感謝の気持ちを忘れない様、そして実務経験というより、まずは勉強と思って日々を大切にして頂ける方が多いと思っています。
- ・初めての保育でわからないことばかりだと思いますが、先輩職員のアドバイスを素直に聞こうとする姿勢が見られます。
- ・挨拶や感謝の言葉を言えるので、その謙虚な姿勢に周りの同僚からも好感を持たれています。
- ・素直で、人の話を聞く力があります。
- ・穏やかで、先輩の話を素直に聞こうという姿勢があります。
- ・園内研修はもちろんのこと、園外研修にも積極的に参加し、園に対して学んだことを還元してくれています。
- ・「人と同じでなくても構わない」という姿勢がみられる場面も多く、自分の理想に向かって努力を惜しまない姿が印象的です。
- ・保育について時間を忘れて語り続けてくれることも多く、嬉しく思っています。
- ・子どもの気持ちを考え、どうしたいかなど丁寧に聞き、子どもが満足できる活動を取り入れてくれています。
- ・いつでも明るく、受け答えがハキハキしています。
- ・前向きに取り組んでいることが、一番素敵だと感じています。
- ・他の職員や保護者の方に対して、笑顔で気持ちのいい挨拶が出来ています。
- ・自ら、保護者に進んで声かけをしている様子が見受けられます。
- ・製作の準備を率先して行うところや、調べ物をする姿が見られます。
- ・保護者への対応も柔らかく、笑顔もかわいいです。
- ・就職後にも学校とのつながりがあるようで、同じゼミの友人同士、相談に乗ってもらったり、話を聞いてあげたり等、その分、学び続け働き続けていきやすいのではないかと思います。
- ・ピアノは得意ではありませんが、就職してからもコツコツと練習し、努力している姿が見られます。
- ・先輩のアドバイスを素直に聞き、一生懸命に頑張っています。
- ・特に、「素直さ」という点が、どの学生さんにもあてはまると思います。
- ・今年1年目ということで、色々なことが初めての経験で不安になることも度々あるかと思います。そんな中でも一つ一つ学んで自分のものにしていくという姿勢、アドバイスや先輩から教えてもらったことは、素直に聞き入れる姿勢があり、とても素晴らしいと思います。
- ・真面目で、提出物も期限までに提出してくれています。
- ・決められたことは、しっかりしてくれていますし、わからなければ必ず聞いてから行動してくれています。
- ・保育園ではチームワークが大切ですので、自発的に溶け込もうとしている様子が見受けられます。
- ・わからないことを自ら先輩に聞く姿勢や、教えてもらったことを素直に聞き入れる姿勢がとても素晴らしいと思います。
- ・努力を惜しまず、常に一生懸命子どもや保護者に向き合う姿がキラキラしていて、大変良いと思います。
- ・子ども達との関わりにおいて大切な事、指導案作成で気を付ける事、保護者対応での配慮事項等を折々にお伝えすると、一つ一つを丁寧に考えて、行動に移しておられます。
- ・先輩保育士と協力し、よく見習いながら、本園での保育を楽しんで創っていただいていることに本当に

頼もしく、嬉しく感じております。

- ・アルバイトに来ていたので、人間関係についてもスムーズであったと感じます。
- ・文章力があり、子どもの育ちも理解されていて、自ら学ぼうという気持ちがあり、とても素敵です。
- ・丁寧な対応や言葉遣いが出来ていて、積極的に目標を持って学ぼうとする姿勢があります。
- ・常に初心を忘れず、確かな意欲を持たれて日々の保育に臨まれている姿が素晴らしいと思います。
- ・先輩から指導されたことを真っ直ぐに受け止め、努力する素直さがあります。

3. 調査結果を踏まえた考察

- ・採用側の観点や自由記述から、本学学生について共通して挙げられるのは、専門知識や技術よりも「人間力」への評価である。これは、本学の「人間教育」の成果であり、今後もさらに、その力が伸ばせるようにすることが大切である。
- ・採用側の観点や自由記述から、卒業（就業）時点の知識・技術が未熟であっても、採用側が「手をかけて育てていきたい」と思わせるような人材を輩出しているということが言える。
- ・特に本学学生の採用の決め手となったもの（こと）や採用後の特徴を見ると、「真面目さ・努力する姿勢・丁寧な仕事への取組み姿勢」の回答数が多いことから、少人数教育の中で、学生の学業や生活面での一つ一つの言動や取組み姿勢について、真面目に努力を重ねることや丁寧な対応の大切さを常に伝えていることの表れであると評価できる。少人数教育の強みを生かして、上記の取組みを継続していく。
- ・一方、知識・技術が未熟であることを示唆しているとも考えられる。
- ・本学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）^{※1}と照らし合わせると、「1）子どもの保育・教育に対する情熱・使命感・責任感を身につけている。」「4）子どもとその家族を始めとする人権を尊重する心と術を身につけている。」は一定程度達成できている、「3）課題探究能力を持ち、自ら解決しようとする姿勢を身につけている。」は限定的だが達成できており、今後もこれらの能力を一層伸ばしていくような教育活動を継続していく必要がある。一方、「2）保育・幼児教育に関する専門的知識・技術を修得し、実践力を身につけている。」は不十分な点が多いと考えられ、新たな教育方法の開発や工夫が必要だと言える。

※1 ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

幼児教育科では、人間の生涯発達の視点から、子ども・障害者の教育や福祉支援に関する学習により、専門的知識・技術及び倫理観を身につけ、幼稚園教諭・保育士・保育教諭を始めとする教育・福祉専門職として活躍できる人材の養成を目的として、以下の能力を有するに至った者に短期大学士の学位を授与する。

- 1) 子どもの保育・教育に対する情熱・使命感・責任感を身につけている。
- 2) 保育・幼児教育に関する専門的知識・技術を修得し、実践力を身につけている。
- 3) 課題探究能力を持ち、自ら解決しようとする姿勢を身につけている。
- 4) 子どもとその家族を始めとする人権を尊重する心と術を身につけている。